

令和6年（2024年）9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（１日目）

令和6年9月10日(火)

※1人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	山 田 マドカ (立憲民主・社民・ニライ)	1 多胎児世帯 に対する支援 について	(1) 4月17日に沖縄多胎ネットの内間代表と ともに那覇市における多胎児世帯への支援 と課題について担当課と意見交換を持った。 その後双子、三つ子など多胎児を抱える家庭 への支援について改善点を伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 保育士の処 遇について	(2) 多胎ネットが県内の多胎児支援構築を目 的として454人の多胎児家庭からアンケート を実施した。そのなかで突出していたのは睡 眠不足や家事困難などの問題であり、市とし て何らかの支援が必要だと考えるが見解を 伺う
		3 職員の雇用 環境について	保育士等の賃金は他業種と比べて低いと言わ れているが、中核市である本市の物価水準や、生 活コストは高い位置にあると思われる。国に対し 公定価格を上げるよう要請するべきではないか。 見解を伺う
			(1) 市職員が育児休業や長期療養を取得しや すい環境を整えると同時に、その業務に欠員 が生じない体制づくりについてどのように 対応しているのか伺う
			(2) 消防職員の業務に欠員が生じない体制づ くりについてどのように対応しているのか 伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 都市計画行政について	(1) 昨年 11 月定例会の代表質問では本員より興南高校の裏側の崩落しそうになっている石積みについて質問を行った。その後、興南高校側が石積みに隣接している老朽化した校舎を早急に取り壊す必要があるとのことで、先行して約 30 メートルの区間については興南高校の負担で L 型の擁壁工事を行っているが、残された既存不適格の擁壁については今後どのように対応されるか伺う (2) 土地区画整理法の第 1 条及び第 2 条における「事業の目的と定義」は、「健全な市街地の造成を図り、宅地の利用増進を図る」となっている。しかし、この 3 軒の宅地は道路から約 1.1 メートルから 1.4 メートルの高低差がある。道路と宅地の高低差が 1 メートル以上ある宅地の建物は移転対象にすべきではないか。見解を伺う
		5 防災行政について	「とつぜんはじまる避難訓練」の意義について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 山 たかお (なは自民・みんなの協働!)	1 防災・減災 事業について	(1) 防災訓練の意義と重要性について (2) 令和６年度那覇市総合防災訓練の概要と 特徴について (3) 市長直轄の防災危機管理監制度と地域防 災マネージャー制度採用について
		2 市内の分煙 体制について	6月定例会後において分煙所のニーズや各種 調査をどのように実施したのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式

一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	比 嘉 啓 登 (なは自民・みんなの協働！) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 崇元寺跡地の利活用について 2 市内性風俗関連特殊営業の雇用実態について 3 障がい児の居宅介護支援について 4 保育行政について 5 市内バスの利便性向上について	崇元寺跡地の利活用について、今年５月の住民説明会以降、地域との利活用についての協議が行われておらず、協働のまちづくりに向けた行政と地域住民とのコミュニケーションが不足しているのではないかと市民からご意見をいただいている。市の見解を問う 市内の性風俗関連特殊営業において、雇用契約が適切に交わされていないまま労働することになりトラブルに至るケースや、日勤などに転職後に雇用者側の情報発信が止められることなく、当事者がデジタルタトゥーに悩まされるケースがあるとの市民相談があった。同様の相談が市・行政側に寄せられているか問う 那覇市での居宅介護の現状と課題を問う 保育現場の保育士の業務負担軽減に向けて、登降園管理のデータ管理や延長保育でのキャッシュレス化などの対応が必要となる。保育所等におけるＩＣＴ化等推進事業での対応状況を問う 那覇市内において、地元・観光利用者の足として公共交通としてのバス利用が期待されている。特に那覇市内では交通渋滞問題に対して車からバスを含めた公共交通への輸送モード転換に期待が集まるが、バス利用者の増減状況、及び課題と取組を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 新 都 心 公 園 ・ 漫 湖 公 園 の 官 民 連 携 の 再 整 備 に つ い て 7 避 難 情 報 等 警 戒 レ ベ ル 発 令 時 に お け る 保 育 施 設 の 対 応 に つ い て	これまで議会を通じて総合公園である漫湖公園・新都心公園の官民連携事業の推進を提案し、昨年7月に条例制定、そして今年7月末までに新都心公園等の指定管理者、それぞれの公園のパーク P F I の設置等予定者が決定した。市民からも期待される公園での官民連携事業により期待される効果と今後の取組について問う 警戒レベル発令時における保育施設の対応について、市側の基準が明確でないため、保育現場での判断が難しく、保育施設ごとに対応が異なることにより保護者も混乱しているとの声がある。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	金城 直子 (なは自民・みんなの協働!) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 子育て支援の拡充について 2 防災危機管理について 3 市民の防災用品の購入支援について	(1) 「こども家庭センターなは」は、令和６年８月１３日に開所されたが、以下の点について伺う ① 「こども家庭センターなは」発足以降、最も市民から多い評判や声について伺う ② 本センターの取組により、今後地域社会や対象者にどのような効果が期待されるか伺う (2) 令和６年度における支援対象児童等見守り強化事業について実施状況を含む、今後の取組について伺う (3) 産後ケア施設の拡充について本市の現況を伺う ８月３０日から９月５までは防災週間であり、防災意識の向上が重要であると考えている。その中で那覇市が現在実施しているＬＩＮＥを活用したオンライン避難訓練について、取組の意義と考えられる効果について本市の見解を伺う 近年、地震や台風といった自然災害の発生頻度が増加しており、これに伴い、住民一人ひとりが自宅で備える防災用品の重要性がますます高まっている。しかし、災害に備えるための基本的な防災用品の整備には、経済的な負担がかかるため、多くの住民が十分な備えを持てていない現状があると考えている。こうした背景を踏まえ、現在、本市では家庭や個人が防災用品を購入する際に、どのような支援や補助制度が提供されているか。取組や実施状況について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 外出困難者のウェルビーイングについて	外出することが難しい高齢者や障がい者が日常的に適切な美容サービスを受けることにより生活の質の向上が期待されると考えるが以下伺う (1) そのニーズを把握しているのか伺う (2) 他自治体の取組事例について伺う (3) 本市として訪問美容補助制度事業の導入を提案するが見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	前 田 千 尋 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 中心商店街の活性化について 2 第一牧志公設市場について 3 防災行政について 4 就学援助制度の拡充について 5 居住支援施策について	(1) 中心商店街の迷惑行為(深夜の騒音、路上のはみ出し営業、路上飲み、落書き行為等)へのプロジェクトチームの対応状況を問う (2) めんそーれ那覇市観光振興条例の取組と実績を問う (1) 公設市場にW i - F i の設置を求めてきた。その後の対応を問う (2) 昨年６月、今年２月、前回の６月定例会において、防災の観点からも第一牧志公設市場内の各店舗でポータブルラジオが活用できることを求めてきた。早急な対応が必要である。その後の対応を問う 災害時の性被害を防ぐために、避難所に女性専用避難室などを設けている自治体がある。県内でも少ない、との報道があった。これまでも女性専用スペースや更衣室、授乳室などプライバシーを守る避難計画を求めてきた。本市の見解を問う (1) 本市の就学援助を受けている人数と割合について問う (2) 身体測定で眼科で検査を要する児童生徒の人数と割合を問う (1) 高齢者やひとり親世帯等からの住宅確保に関する相談件数とその内容及び対応状況について問う (2) 住宅確保が困難な市民のために、家賃補助制度を実施すべきである。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 福祉行政について	ヒアリンググループの概要と活用状況を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	我如古 一 郎 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 地震・津波等災害時における避難所対策について 2 市民との協働について 3 市職員の処遇改善について	能登半島地震が発生し、宮崎地震に伴う「南海トラフ地震臨時情報」が発表された。沖縄でも琉球海溝でマグニチュード８の巨大地震が起きる可能性がある」と指摘されている。いつか起こる大災害への備えが重要である (１) 災害時に避難所となる公共施設や学校において、災害時に活動停止になることを未然に防ぐ、ＢＣＰ対策が求められている。自主避難所や指定避難所のＢＣＰ対策として、災害時の電源の確保は極めて重要である。現状と計画を問う (２) 大災害に備えて、全国の自治体で進められている、避難所に太陽光発電と産業用蓄電池の設置の意義と取組を問う (３) 環境省は「人とペットの災害対策ガイドライン」を定めている。国が同伴避難を強く推奨している理由と背景を問う (１) １０年前の自治会数と現在の数、加入率、加入数の現状について見解を問う (２) 加入率の減少が続き、高齢化による会員の減少も相まって、役員の担い手が不足し、地域自治会は存続の危機が迫っている。財政力の弱い自治会への補助金を増やすなど、支援の強化が必要である。見解を問う (１) 市職労も要望している、正規職員の増員や、残業・長時間労働の解消について、現状と取組を問う。職員定数の充足率と会計年度任用職員の数（内女性の数）・比率を問う (２) 総務省は、会計年度任用職員の公募によらない再度任用は、２回までとする制限を撤廃するよう通知している。その主旨と本市の対応を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 地域排水と 消防施設について	(3) 職員の職場環境・処遇改善が求められる。温暖化で経験したことのない猛暑の中で、健康を守るために清掃収集現場の職員へ空調服の支給が必要ではないか (4) 給食センター調理員の火を使う現場は、熱中症警戒アラートがでる指標以上の過酷な状況であると思われる。現場からスポットクーラーの設置数が足りないとの強い要望がある。見解を問う 6月に県立南部医療センター前の、県道82号線で冠水被害があった。冠水の状況について問う。また、県道82号線は交通量も多い幹線であり、高速道路入口につながり、緊急車両も多く通行する。この地点には消防の出張所も着工予定であり、今後のスケジュールと建設への影響を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	花 城 典 史 (なは自民・みんなの協働！)	1 学校教育行政について	(1) 教職員の「働き方改革コンサルティング事業」の進捗と今後の予定について (2) 文部科学省から発表された「G I G Aスクール構想の下での校務D X化チェックリスト」について (3) 小中学校施設内への防犯カメラ設置について
		2 道路行政について	(1) 那覇市消防局中央消防署神原分署横の一方通行の変更について (2) スクールゾーン立哨活動支援について (3) 「令和６年度プローブデータを活用した交通現況調査業務」について
		3 公共交通行政について	(1) 南風原町が新たな公共交通サービス「m o b i」の実証事業を開始した。その概要を伺う (2) これまで３度（令和４年９月、令和５年２・９月）提案したふくちゃん号（真和志線）停留スポット増設について
		4 子育て行政について	(1) まなびクーポン事業の実績について (2) 放課後健全育成事業について、今年度から拡充された補助メニュー（支援員２名以上配置に関する補助制度、障がい児受入推進事業及び障がい児受入強化推進事業等）の現状と課題及び今後の予定について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

質問方式

一問一答方式
(質問席のみ)

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	宇 根 良 也 (無所属クラブ) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 教育行政について 2 放課後児童クラブについて 3 防災行政について	(1) 学校給食費無償化について、県との調整に 進捗はあるか伺う (2) 教員の働き方改革について、小中教員の週 当たりの授業数削減について、本市として は、どのように考えているか見解を伺う (3) G I G Aスクール構想について G I G Aスクール構想の導入後、児童生徒 の学習効果や教員の業務負担にどのような 影響があったのか、評価はされているか、ま た具体的な効果や成果は確認されているか 伺う (4) P T Aについて、岡山県内のP T Aが加盟 する岡山県P T A連合会が 2024 年度末での 解散を決めたとあった。岡山県教育委員会に よると、都道府県単位の連合会の解散は全国 で初めてである。全国組織の日本P T A全国 協議会からも2024年12月末で退会となっ ている。例えば、本市で市P T A連合会及び単 位P T Aが解散した場合どのような影響が あるか見解を伺う 産休後、育休に移行した時に児童が放課後児童 クラブを利用できないのは何故か伺う (1) 認定こども園等の災害時の対応について 本市の電子相談を見てみると、6月の大雨 時、保育園が休園になって困ったという相談 が寄せられている。現在、園はどのような基 準で休園にして保護者にお迎えを要請して いるのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 災害時における避難所等の看板設置について ① 市内の避難所には、現時点でどの程度の看板が設置されているか伺う ② 看板設置に関する市の基準はどのようなになっているか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和６年９月１０日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	翁 長 俊 英 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 環境行政について 2 災害対策について 3 県都那覇市の振興に関する協議会について 4 道路行政について	家庭で使用した後の廃食油の活用について、現状と取組状況を伺う (1) 那覇市へ予測される最大規模の地震による被害と対策について伺う (2) 気象変動や台風による米や食料不足が報道されているが本市の実態と対応について伺う (1) 今回の協議会の開催と経緯について伺う (2) 開催時期と協議内容について伺う 繁多川２丁目防災道路を一般道路へ整備することについて、現状及び進捗状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長